

## 実践事例03

# ICTを活用した在籍校の担任との 情報共有・連携

～中学校を見据えた支援を目指して～

# 小学校6年生 男児の様子

- ・読み書きの苦手さのため、4年生10月から通級指導教室を利用
- ・漢字や熟語の読みが苦手
- ・書字は、形が整いにくい



# Chromebookを使って

(1) 調べる

(2) まとめる

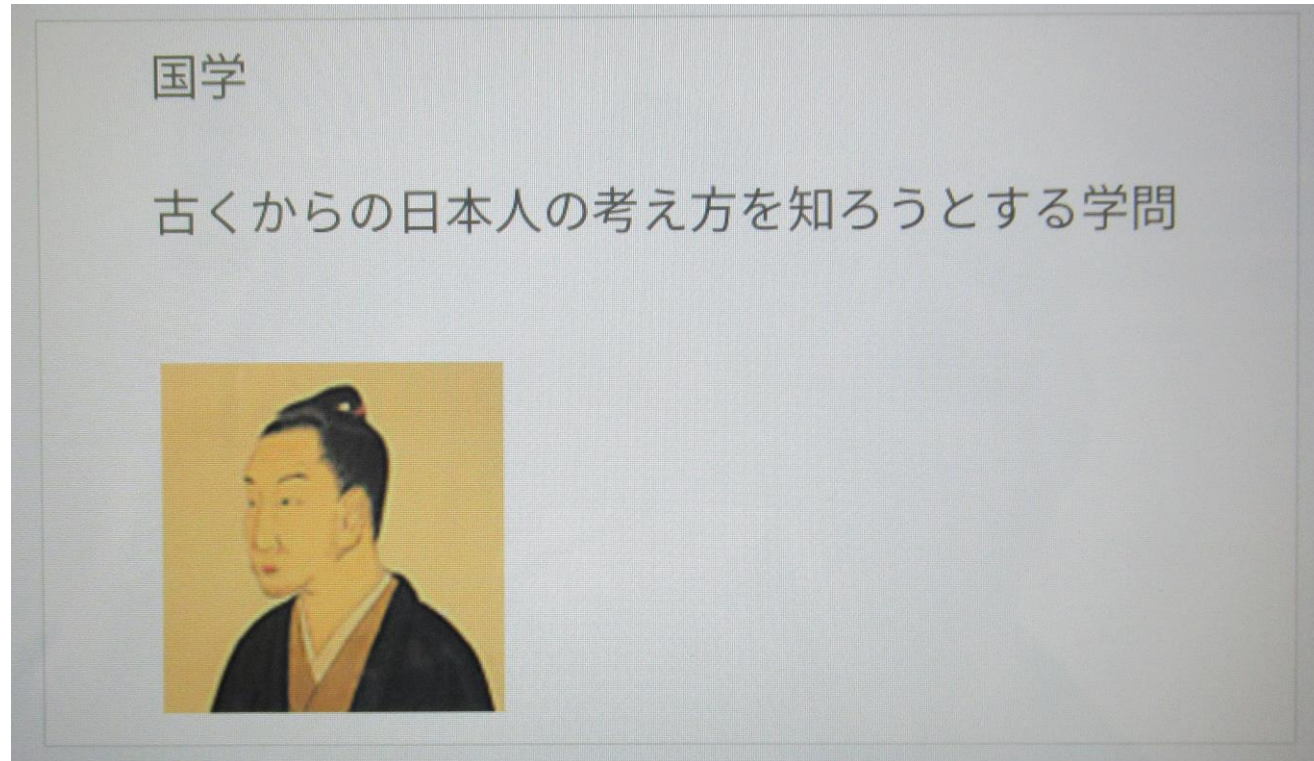


# (1) Chromebookを使って調べる

- 社会科の教科書に出てくる熟語の意味を調べる
- 社会科の教科書に出てくる人物について調べる



## (2) Chromebookのスライドに 社会科の熟語をまとめる



これなら、  
できそう。

# 情報共有の流れ

- ①児童と保護者に、指導の様子を在籍校の先生に伝えることの承諾を得る(7月)
- ②所管市町村教育委員会に概要の説明をして、該当の教育委員会の承諾を得る(9月)
- ③指導の様子を撮影する(9月)

④在籍校の先生と Google Meetの接続を確認する(10月)

⑤Google Meetで在籍校の先生に指導の様子を見てもらう(10月)

⑥中学校へつなぐ引継ぎの内容を在籍校の先生と相談する(1~3月)

## 在籍校の担任より

- ・通級指導教室での様子がよく分かった
- ・Chromebookを使って、苦手な熟語の意味を調べていることが分かった



本人の様子

Chromebookを使って熟語を調べる  
学習に今後も取り組みたい

# ICTを活用した情報共有を行って

- ・離れた場所でもオンラインでつながり、打ち合わせを行えたので、移動時間がなく時間の調整がしやすかった
- ・通級指導教室での学習の様子を在籍校の先生に見てもらうことで、Chromebookをどのように使っているか、情報共有することができた

今後（ICTを活用した情報共有について）

- ・ 中学校へつなぐ引継ぎの内容を  
在籍校の先生と相談する

